

青パト活動を応援する情報発信マガジン

ビッグ★ブルー

第10号

平成27年6月19日発行
発行：山形県警察本部

青パト車で地域を見守る「見守り防犯パトロール」を展開 ～ 白鷹町防犯協会 ～

白鷹町防犯協会は昭和43年4月1日に結成され、現在は55名の会員により構成され活動しています。

活動内容は、自転車、自動車、家の施錠啓発活動や盗難防止活動、青少年非行防止活動、あいさつ運動、見守り活動など、街頭での啓発活動を中心に実施しています。

特に青パト車を使用しての防犯パトロールは、各支部（6支部）ごとに毎日行っています。平成18年7月に、全国防犯協会連合会から青パト車が贈呈され、以来、小中学生の下校時間帯に合わせて「見守り防犯パトロール」を継続的に実施しています。現在は、民生委員、PTA役員、区長会等、各地区の諸団体の方々にもご協力いただいて青パト車に同乗してもらい、活発なパトロールを行っております。

今では、青パト車を見かけると子どもたちが手を振ってあいさつしてくれて、元気な大きな声で「ありがとうございます。」や「ご苦労さます。」との声があり、私たちの活動の大きな励みになっています。



困った時は青パトへ！青パト車が地域の身近な存在になっている



ある日の出来事。防犯パトロール中に、子ども達が手を振って青パト車目がけて走ってきました。

いつもと様子が違うので車を止めて降りてみると、子どもたちが息を切らして「向こうの畑でおいさんが倒れている！」と必死に教えてくれたのでした。

急いで畑に行ってみると、おいさんが横たわっており、すぐに病院へ・・・。

その日はとても暑い一日で、熱中症とのことでした。

青パト車に助けを求めてきた子ども達の必死な顔が今でも忘れられません。

青パト車は、私たちが思っている以上に、子どもたち

の身近な存在になっているようです。

活動を始めて間もなく10年目に入ろうとしておりますが、子ども達ばかりでなく地域の皆様のために、これからも「見守り防犯パトロール」を続けてまいります。

(文～白鷹町役場 町民課くらし環境係 村上由紀)

【編集後記】県警察では、本年5月1日から、電子メールで安全安心情報を提供する「やまがた110ネットワーク」を運用開始しました。是非ご登録いただき、日頃の活動に御活用ください。(登録は携帯電話で右のQRコードを読み込むか、県警ホームページをご覧ください)



【山形県内の青パト情勢】

(平成27年5月末現在)

団体数：119団体

団体数：4,252名

青パト台数：1,547台